

立命館大学大学院 国際関係研究科

大学院ウィーク企画のご紹介



対象：本学国際関係研究科への進学に興味のある全ての方へ
(立命館大学以外の所属の方や既卒業生の方も参加可能です)

1. 在学院生との大学院進学相談会開催

「大学院生って、どのように勉強・研究を進めているの?」、「就職活動はどうなるの?」など、大学院進学についての素朴な疑問を、実際に国際関係研究科に在籍している大学院生に直接尋ねることができる気軽な相談会です。興味のある方は、是非ご参加ください。

学部生 1回~4回生の参加を歓迎します。(＊立命館大学以外の方も参加可能です)

- ・日時：11/14 (木) 12:15~12:55
- ・場所：立命館大学衣笠キャンパス 恒心館 3F (KS306 教室)

*ランチ持ち込み可・途中入退室可・事前予約不要

2. 教員との研究相談会開催

国際関係研究科への進学や、大学院進学後の具体的な研究テーマ等について、国際関係研究科の教員と、じっくりと相談ができる企画を実施します。当研究科への進学に興味がある方は、是非ご参加ください。

学部生 1回~4回生の参加を歓迎します。(＊立命館大学以外の方も参加可能です)

- ・日時：11/28 (木) 18:00~19:30
- ・場所：立命館大学衣笠キャンパス 恒心館 3F (KS306 教室)
- ・参加予定教員

本名 純 先生	(政治分野)	大山 真司 先生	(文化社会学分野)
鳥山 純子 先生	(文化社会学分野)	井手上 和代 先生	(経済、開発分野)

*途中入退室可・事前予約不要

◆問い合わせ◆

立命館大学 国際関係学部事務室 Tel : 075-465-1211 e-mail : ir-adm@st.ritsume.ac.jp
研究科ウェブサイト : <http://www.ritsume.ac.jp/gsir/>

プログラム紹介

立命館大学国際関係研究科は
ユニークな5つのプログラムで
国際社会の諸問題に様々な角度からアプローチします

グローバル・ガバナンス プログラム

現代のグローバル化の進展は、国家のガバナンス能力の危機を生み出しています。本プログラムは、各地で勃発する民族・宗教紛争、テロや麻薬などの国際犯罪、環境破壊や感染症などの一因では**対処不可能な課題に、国際社会はどう取り組み、平和と正義と民主主義を保障していくべきか**を研究し、グローバル・ガバナンスの全体構造と動態を政治・経済・社会の側面から迫ります。

国際協力開発 プログラム

世界の圧倒的多数の人々は貧困と飢餓に苦しんでおり、今ほど「南北問題」の解決と、新たな国際経済システムの構築が求められているときはありません。本プログラムは、**持続的な開発政策、貧困削減、国際援助、地域経済統合、市場経済の展開**を研究し、それらの政治的・社会的背景とインパクトを理解することで、21世紀の世界の行方を総合的に追究していきます。

多文化共生 プログラム

情報通信技術 (ICT) の飛躍的な進歩によって、「世界は一つ」になりつつあります。本プログラムは、**世界の一体化が、各国・各社会の文化にどのような影響を与えているのか、文化の変容をどう考えればよいのか、文化の衝突ではなく共生のために、我々は何を努力していくべきか、**について研究します。



GCP Global Cooperation Program

グローバル化を通じて、世界にはこれまでにないかたちで様々なボーダーを超える結びつきが生まれています。それは国際的な諸問題に新しい次元の複雑さをもたらすとともに、そうした問題を解決するための新しい協力の可能性を開いていきます。本プログラムでは、**世界約20カ国以上の人たちが「国際協力と開発」をキーワードに英語で国際関係学を学んでいます。**既に開設から10年以上の実績があり、世界各国の行政官など国を代表するリーダーとして多くの修了生が活躍しているほか、多くの日本人学生も本プログラムを経て実務家として活躍しています。

GJP Global and Japanese Perspectives Program

グローバル化の進展にともなって、実践的な英語の力や多文化的な組織で活躍する素養をもつ人材を求める社会のニーズが高まっています。学部までの学びからもう一步踏み込んで「グローバル人材」を目指したい。本プログラムは、そんな方に向けて**英語でのコア科目と演習を主体としつつ、日本語による科目を組み合わせる無理なくステップアップできる「育成志向」のカリキュラム**で構成されています。日本から世界への発信を担う真のグローバル人材の育成を目指し、多文化時代に必要とされる国際関係学の基礎と、国際社会を日本の視点から捉える能力を身につけます。